

# 令和4年度学力検査

C 社 会 (11時30分～12時15分、45分間)

## 問題用紙

### 注 意

1. 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
2. 答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
3. 問題は、**1** から **5** まで、13ページにわたって印刷してあります。
4. 「開始」の合図で、解答用紙の決められた欄に受検番号を書きなさい。
5. 問題を読むとき、声を出してはいけません。
6. 漢字で書くように指示されている問いに「ひらがな」や「カタカナ」で解答した場合は減点となります。
7. 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

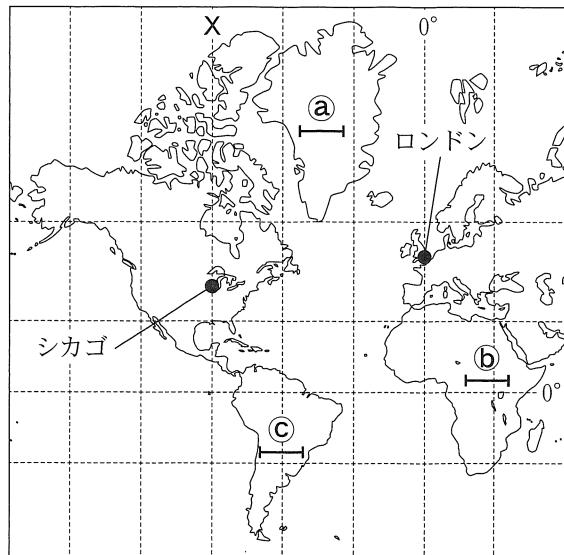
1 あとの各問い合わせに答えなさい。(9点)

(1) 資料1は、緯線と経線が直角に交わった地

図の一部であり、緯線、経線ともに30度  
間隔で示している。資料1について、次の

(a), (b)の各問い合わせに答えなさい。

〈資料1〉



(a) ロンドンが現地時間で3月9日午前0時のとき、Xで示した経線に合わせた時刻を標準時としているシカゴは、現地時間で何月何日何時か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

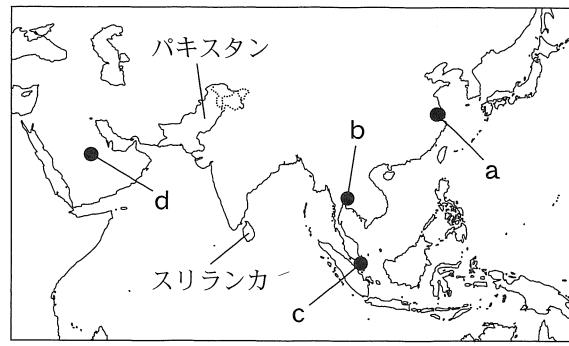
- |             |             |
|-------------|-------------|
| ア. 3月8日午後6時 | イ. 3月8日午後9時 |
| ウ. 3月9日午前3時 | エ. 3月9日午前6時 |

(b) 資料1に①～③で示した――は、地図上では同じ長さであるが、実際の地球上での距離は異なる。①～③で示した――を、実際の地球上での距離が長い順に並べると、どのようになるか、次のア～カから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| ア. ①→②→③ | イ. ①→③→② | ウ. ②→①→③ |
| エ. ②→③→① | オ. ③→①→② | カ. ③→②→① |

(2) 略地図1に示したアジア州について、次の〈略地図1〉

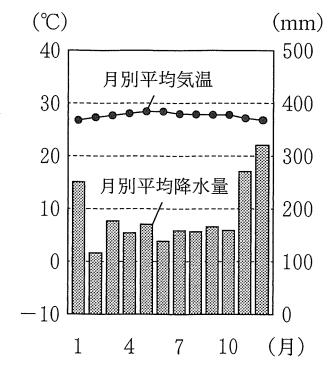
(a), (b)の各問い合わせに答えなさい。



[注：国境は一部省略。国境については、確定していないところもある。]

(a) 資料2は、略地図1に示したa～dのいずれかの都市における雨温図である。資料2はいずれの都市の雨温図か、略地図1のa～dから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料2〉



(b) 略地図1に示したパキスタン、スリランカについて、資料3のI、IIは、いずれかの国の宗教別人口の割合を示したもの、資料4のIII、IVは、いずれかの国の日本への輸出品目別割合を示したものである。スリランカの宗教別人口の割合にあてはまるものは、資料3のI、IIのどちらか、また、スリランカの日本への輸出品目別割合にあてはまるものは、資料4のIII、IVのどちらか、下のア～エから最も適当な組み合わせを1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料3〉 宗教別人口の割合

I	ヒンドゥー教 15.0	仏教 70.0	その他 8.0
	イスラム教 7.0	その他 3.6	
II	イスラム教 96.4		
	100 %		

〈資料4〉 日本への輸出品目別割合

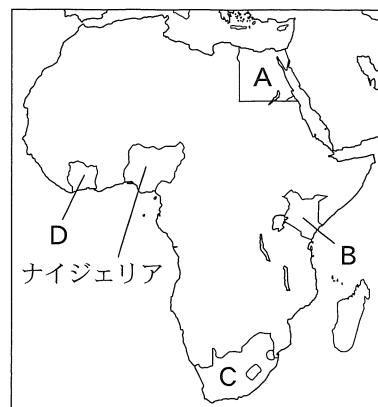
	せんい 繊維製品	せんぱく 船舶類	紅茶	その他
III	26.7	17.1	14.0	42.2
有機化合物				
IV	繊維製品 42.3	19.4	その他 38.3	

(資料3、資料4は、『データブック オブ・ザ・ワールド 2021』から作成)

- 〔ア. 資料3-I 資料4-III  
ウ. 資料3-II 資料4-III〕      イ. 資料3-I 資料4-IV  
エ. 資料3-II 資料4-IV〕

次のページへ→

(3) 略地図2に示したアフリカ州について、次の(a), (b)の各問 〈略地図2〉  
いに答えなさい。



[注：国境は一部省略。国境については、確定していないところもある。]

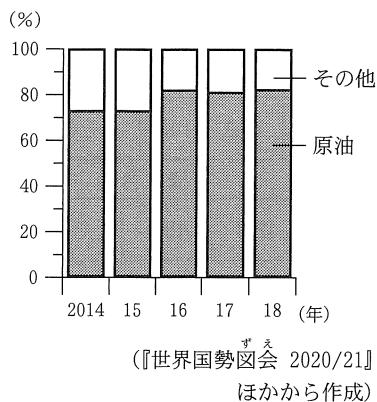
(a) 資料5は、略地図2に示したA～Dのいずれかの国の特徴についてまとめたもの的一部分である。資料5は、どの国の特徴についてまとめたものか、略地図2のA～Dから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料5〉

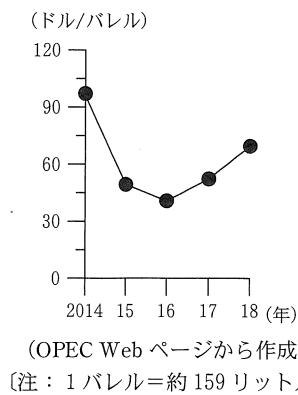
標高が5,000mを超える高い山や、標高が2,000m以上ある高原が広がり、高山気候に属するすずしい気候であることを利用して、茶や切り花が栽培され、多くが輸出されている。

(b) 資料6は、略地図2に示したナイジェリアにおける輸出総額に占める原油の輸出額の割合、資料7は、原油の国際価格の推移を示したものである。また、資料8は、ナイジェリアの輸出総額の推移を示したものである。資料8に示した、ナイジェリアの輸出総額の推移には、どのような特徴があるか、その1つとして考えられることを、資料6、資料7から読み取り、「原油」という言葉を用いて、書きなさい。

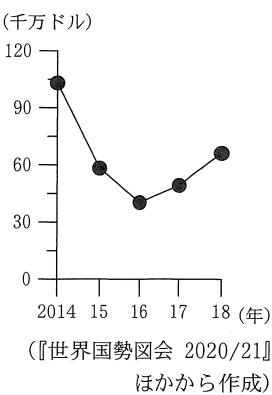
〈資料6〉



〈資料7〉



〈資料8〉



(4) 略地図3に示した南アメリカ州について、次の(a), (b)の各問い合わせに答えなさい。



〔注：国境は一部省略〕

(a) 資料9は、略地図3にeで示した場所にあるマチュピチュ（資料9）

の遺跡を示したものである。マチュピチュをつくった先住民の国の名称は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- |                         |                         |
|-------------------------|-------------------------|
| 〔ア. モンゴル帝国<br>ウ. ムガル帝国〕 | 〔イ. インカ帝国<br>エ. オスマン帝国〕 |
|-------------------------|-------------------------|

マチュピチュ遺跡の  
写真

(b) 資料10は、略地図3に示した、ブラジルとアルゼンチンの、2000年と2017年における、大豆の生産量と輸出量を示したものである。また、資料11は、2000年と2017年における、世界の大豆の生産量と輸出量の国別割合を示したものである。資料10、資料11から読み取れることとして、誤っているものはどれか、下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

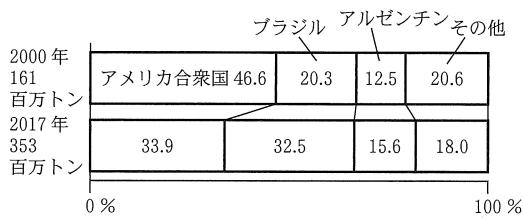
〈資料10〉 大豆の生産量(単位：百万トン)

国名	2000年	2017年
ブラジル	32.7	114.7
アルゼンチン	20.2	55.0

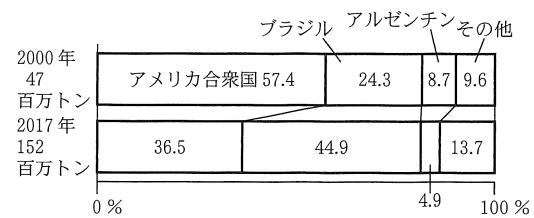
大豆の輸出量(単位：百万トン)

国名	2000年	2017年
ブラジル	11.5	68.2
アルゼンチン	4.1	7.4

〈資料11〉 大豆の生産量の国別割合



大豆の輸出量の国別割合



(資料10、資料11は、『世界国勢図会 2020/21』ほかから作成)

- ア. ブラジルでは、2017年は2000年と比べると、大豆の生産量も生産量の国別割合も増加した。

イ. ブラジルでは、2017年は2000年と比べると、大豆の生産量に占める輸出量の割合は増加した。

ウ. アルゼンチンでは、2017年は2000年と比べると、大豆の生産量も輸出量も2倍以上になった。

エ. アルゼンチンでは、2017年は2000年と比べると、大豆の輸出量の国別割合は減少したが、輸出量は増加した。

次のページへ→

2 あとの各問い合わせに答えなさい。(9点)

(1) 略地図に示した岩手県について述べた文はどれ 〈略地図〉

か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

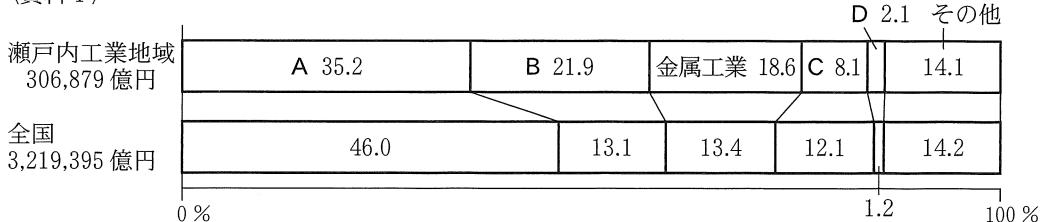
- ア. ねぶた祭が開催され、津軽塗が伝統的工芸品に指定されている。
- イ. 中尊寺金色堂が国宝に、南部鉄器が伝統的工芸品にそれぞれ指定されている。
- ウ. 国宝・重要文化財の指定件数が全国1位で、西陣織が伝統的工芸品に指定されている。
- エ. 花笠まつりが開催され、天童将棋駒が伝統的工芸品に指定されている。



(2) 略地図に示した千葉県にある、貿易額が全国1位の国際空港を何というか、その名称を書きなさい。

(3) 資料1は、略地図に○で示したあたりに広がる瀬戸内工業地域と、全国の、2017年における工業別の製造品出荷額の割合を示したものであり、資料1のA～Dは、機械工業、化学工業、食料品工業、繊維工業のいずれかである。資料1のBにあてはまる工業として最も適当なものはどれか、下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料1〉



(『日本国勢団会 2020/21』から作成)

(ア. 機械工業 イ. 化学工業 ウ. 食料品工業 エ. 繊維工業)

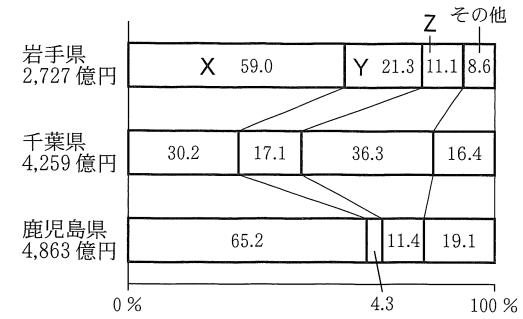
(4) 略地図に示した北海道の農業について述べた文はどれか、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 泥炭地に農業に適した土を運び入れて土地を改良し、全国有数の米の生産地になっている。
- イ. 日本最大級の砂丘が広がり、なしやらつきようの栽培がさかんである。
- ウ. 夜間に照明を当てて生育を遅らせる方法で、菊の生産量は全国1位となっている。
- エ. みかんや梅の栽培がさかんで、生産量は、ともに全国1位である。

(5) 資料2は、略地図に示した岩手県、千葉県、鹿児島県における農業産出額の割合を示したものであり、資料2のX～Zは、米、野菜、畜産のいずれかである。資料2のX～Zにあてはまる項目の組み合わせはどれか、次のア～カから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- |         |      |      |
|---------|------|------|
| ア. X－米  | Y－野菜 | Z－畜産 |
| イ. X－米  | Y－畜産 | Z－野菜 |
| ウ. X－野菜 | Y－米  | Z－畜産 |
| エ. X－野菜 | Y－畜産 | Z－米  |
| オ. X－畜産 | Y－米  | Z－野菜 |
| カ. X－畜産 | Y－野菜 | Z－米  |

（資料2）

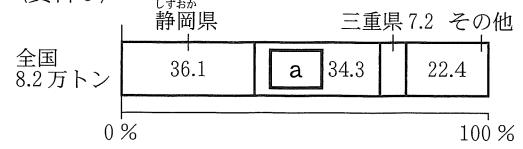


[注：数値は2018年のもの]  
〔データでみる県勢2021〕から作成)

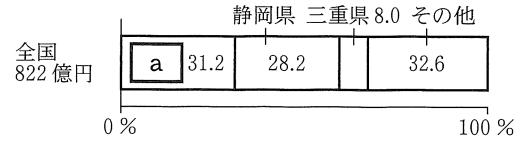
(6) 資料3は、茶の生産量の県別割合を示したもの、資料4は、茶の生産額の県別割合を示したものである。資料3、資料4の [a] は、略地図に示したいずれかの道県である。[a] にあてはまる道県の名称は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- |        |         |
|--------|---------|
| ア. 北海道 | イ. 岩手県  |
| ウ. 千葉県 | エ. 鹿児島県 |

（資料3）



（資料4）



[注：数値は2019年のもの]

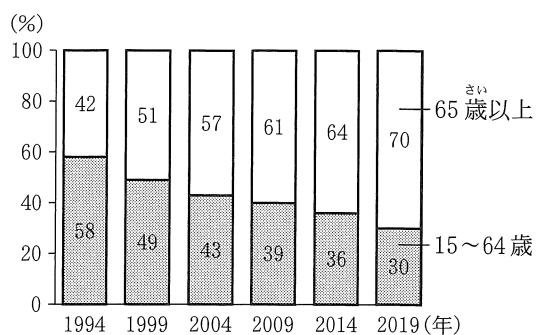
（資料3、資料4は、農林水産省Webページから作成）

(7) まゆみさんは、日本の農業について調べるために、いくつかの資料を集めた。資料5は、日本の農業就業人口の推移を示したもの、資料6は、日本の年齢別の農業就業人口の割合の推移を示したものである。日本の農業には、どのような課題がみられるか、その1つとして考えられることを、資料5、資料6から読み取り、書きなさい。

（資料5）

農業就業人口(千人)	
1994年	4,296
1999年	3,845
2004年	3,622
2009年	2,895
2014年	2,266
2019年	1,681

（資料6）



（資料5、資料6は、農林水産省Webページから作成）

次のページへ→

- 3 次の表は、まさきさんの学級で歴史的分野を学習したときの内容をまとめたものの一部である。これを見て、あとの各問い合わせに答えなさい。(9点)

稻作が始まり、 <u>弥生土器</u> や <u>金属器</u> を使うようになった時代を <u>弥生時代</u> という。 ①
源氏の将軍が3代で絶えると、幕府を倒そうとする承久の乱が起こった。 ②
室町時代になると、 <u>商業</u> がますます発展し、各地の特産物も増えた。 ③
1886年に、 <u>ノルマントン号事件</u> が起こった。 ④
大正時代になると、都市化や教育の普及が進むなかで、人々は大衆と呼ばれるようになった。 ⑤
連合国軍総司令部(GHQ)の指令に従って、 <u>戦後改革</u> が行われた。 ⑥
1980年代には、日本は世界のなかの <u>経済大国</u> となった。 ⑦

- (1) 下線部①について、資料1は、弥生時代のよ

うすについて、まさきさんがまとめたもの的一部である。資料1の  I,  II にあてはまる言葉の組み合わせはどれか、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- [ア.  I ー高床倉庫  II ー岩宿遺跡 イ.  I ー高床倉庫  II ー吉野ヶ里遺跡]  
[ウ.  I ー豎穴住居  II ー岩宿遺跡 エ.  I ー豎穴住居  II ー吉野ヶ里遺跡]

（資料1）

稻作が本格的に始まり、収穫した米を  I におさめて貯蔵した。代表的な遺跡として佐賀県の  II がある。

- (2) 下線部②について、鎌倉幕府が承久の乱後に、京都に置いた役所の名称は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- [ア. 六波羅探題 イ. 遠国奉行 ウ. 問注所 エ. 京都所司代]

（資料2）

- (3) 下線部③について、室町時代における商業のようすについて述べた文はどれか、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- [ア. 商人や手工業者は、座と呼ばれる同業者の組合をつくり、生産や販売を独占した。  
イ. 平城京には市がおかれて、全国から運びこまれた商品が取り引きされた。  
ウ. 藏屋敷が置かれた大阪は、全国の商業の中心地で「天下の台所」と呼ばれた。  
エ. 朱印船貿易が行われ、日本の商人が東南アジア各地に進出した。]

- (4) 下線部④について、資料2は、ノルマントン

号事件について示したものである。裁判において、資料2の下線部のような判決となったのはなぜか、当時、日本とイギリスとの間で結ばれていた条約において、イギリスに認められていた権利にふれて、書きなさい。

（資料2）

1886年、イギリス船のノルマントン号が、和歌山県沖で沈没し、イギリス人船長と船員はボートで脱出したが、日本人乗客25人が全員溺れて亡くなった事件が起こった。しかし、裁判では、イギリス人船長に、軽い刑罰が与えられただけだった。

(5) 下線部⑤について、大正時代の大衆の文化について述べた文のうち、誤っているものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア. 労働者の生活をえがいた、プロレタリア文学が登場した。  
イ. ラジオ放送が全国に普及し、新聞と並ぶ情報源になった。  
ウ. 1冊1円の円本が刊行された。  
エ. 話し言葉のままで文章を書く、言文一致体が確立された。

(6) 下線部⑥について、資料3は、日本の民主化

に向けた動きについてまとめたもの一部である。資料3の  A,  B にあてはまる言葉の組み合わせはどれか、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

- ア.  A - 労働組合  B - 自作農家  
ウ.  A - 労働組合  B - 小作農家      イ.  A - 財閥  B - 自作農家  
エ.  A - 財閥  B - 小作農家

〈資料3〉

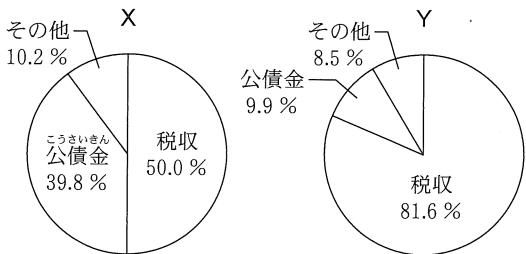
経済の面では、これまで日本の経済を支配してきた  A が解体された。また、農村では農地改革が行われ、その結果、多くの  B が生まれた。

(7) 下線部⑦について、資料4は、1985年度から1989年度、1995年度から1999年度の、それぞれ5年間の、日本の経済成長率の平均を示したものである。また、資料5のX, Yは、1989年度と1999年度のいずれかの年度における、国的一般会計の歳入内訳を示したグラフである。1989年度の歳入内訳を表しているグラフは、資料5のX, Yのどちらか、その記号を書きなさい。また、そのように判断した理由を、資料4から読み取れる景気のようすをもとにして、資料5の項目の言葉を用いて、書きなさい。

〈資料4〉

期間	日本の経済成長率の平均
1985年度～1989年度	5.1%
1995年度～1999年度	1.2%

〈資料5〉



(資料4、資料5は、『数字で見る日本の100年』から作成)

次のページへ→

- 4 右の表は、ひできさんの学級で歴史的分野の学習を行ったときに設定されたテーマを示したものである。これを見て、あとの各問い合わせに答えなさい。(9点)

テーマ 1	国風文化
テーマ 2	武士の世の始まり
テーマ 3	江戸幕府の大名支配
テーマ 4	宗教改革
テーマ 5	開国の経済的影響
テーマ 6	産業革命の進展

- (1) テーマ 1について、紀貫之たちによってまとめられた作品は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

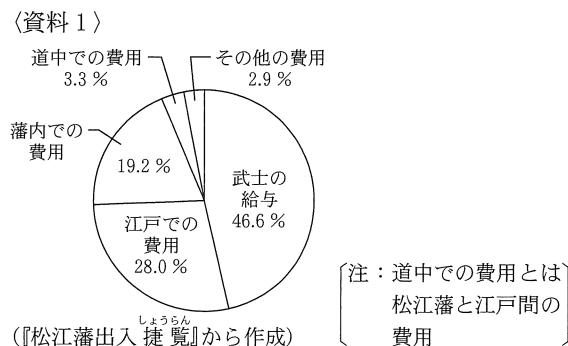
[ア. 万葉集 イ. 古今和歌集 ウ. 日本書紀 エ. 古事記]

- (2) テーマ 2について、次のⒶ～Ⓓのカードは、武士が登場し、政治の実権を握るまでのできごとを示したものである。Ⓐ～Ⓓのカードを、書かれた内容の古いものから順に並べると、どのようになるか、下のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

Ⓐ 源 義家 <small>みなもとのよしあ</small> が、東北地方で起こった武士の戦乱をしずめた。	Ⓑ 平 清盛 <small>たいらのきよもり</small> は、平治の乱に勝利し、太政大臣 <small>だいじょうだいじん</small> になった。
Ⓒ 平 将門 <small>たいらのまさかど</small> が、朝廷の政治に不満を感じ、反乱を起こした。	Ⓓ 源 賴朝 <small>みなもとのよりとも</small> は、武士の総大将として征夷大將軍 <small>せいいつたいしょうぐん</small> に任じられた。

[ア. Ⓐ→Ⓒ→Ⓑ→Ⓓ イ. Ⓐ→Ⓓ→Ⓒ→Ⓑ ウ. Ⓑ→Ⓐ→Ⓑ→Ⓓ エ. Ⓑ→Ⓓ→Ⓐ→Ⓓ]

- (3) テーマ 3について、資料 1は、1797年  
の松江藩における支出の内訳を示したものである。資料 1にあるように、江戸での費用や道中での費用が必要なのは、江戸幕府が武家諸法度で定めた何という制度のためか、その名称を漢字で書きなさい。



- (4) テーマ 4について、ルターが始めた宗教改革の後に起こったできごとについて述べた文のうち、誤っているものはどれか、次のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

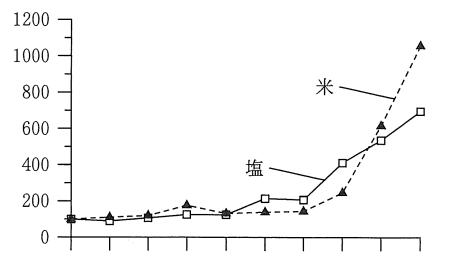
ア. 九州のキリスト教大名が、天正少年使節てんしょうしょうねんしせつをローマ教皇のもとに派遣した。  
イ. フランシスコ・ザビエルが、鹿児島に来てキリスト教を布教した。  
ウ. マルコ・ポーロが「東方見聞録とうほうけんぶんろく」の中で、日本をヨーロッパに紹介した。  
エ. スペイン、ポルトガルの商人たちが、九州各地に来航し、南蛮貿易なんばんぼうえきを行った。)

(5) テーマ 5について、資料 2は、日本が開国した当初の欧米と日本における、金と銀の交換比率をそれぞれ示したもの、資料 3は、幕末の物価の変化を示したもの、資料 4は、開国後の経済への影響について資料 2、資料 3をもとに、ひできさんがまとめたものの一部である。資料 4の  ~  にあてはまる言葉の組み合わせはどれか、下のア~エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料 2〉

欧米の交換比率
金 1 : 銀 15
日本の交換比率
金 1 : 銀 5

〈資料 3〉



[注：1858年の値段を100としたときの数値]  
〔『近世後期における主要物価の動態』から作成〕

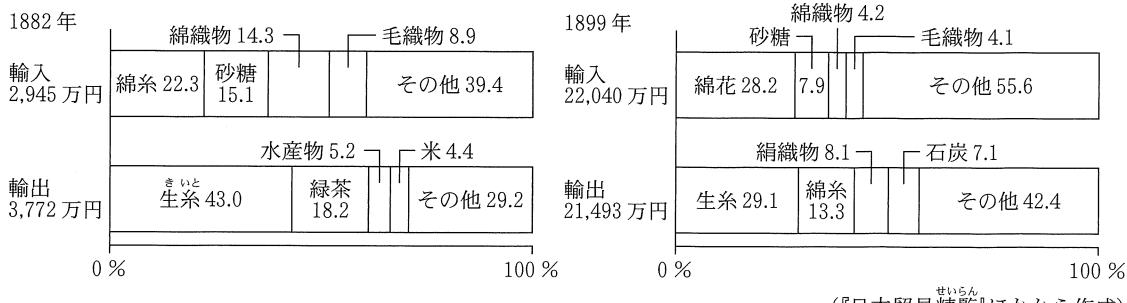
〈資料 4〉

欧米諸国は、日本との金と銀の交換比率の違いを利用して、自国の  を日本に持ち込み、日本の  を大量に購入し国外に持ち出した。幕府は、 の含有量を減らした小判をつくって対応したが、貨幣の価値が 、物価が上昇した。

- |   |   |
|---|---|
| ア. <input type="checkbox"/> - 金 <input type="checkbox"/> - 銀 <input type="checkbox"/> - 上がり | イ. <input type="checkbox"/> - 銀 <input type="checkbox"/> - 金 <input type="checkbox"/> - 上がり |
| ウ. <input type="checkbox"/> - 金 <input type="checkbox"/> - 銀 <input type="checkbox"/> - 下がり | エ. <input type="checkbox"/> - 銀 <input type="checkbox"/> - 金 <input type="checkbox"/> - 下がり |

(6) テーマ 6について、資料 5は、日本の1882年と1899年における貿易品とその割合を示したものである。また、資料 6は、資料 5を見たひできさんが、綿産業に着目し、産業革命の進展による貿易の変化についてまとめたものの一部である。資料 6の  I にあてはまる、1899年における、綿産業に関わる貿易に見られる特徴は何か、「原料」と「製品」という2つの言葉を用いて、書きなさい。

〈資料 5〉



(『日本貿易精覧』ほかから作成)

〈資料 6〉

綿産業に関わる貿易において、1882年は、綿糸の輸入割合が最も高かったが、1899年は、綿花の輸入割合が最も高くなり、綿糸が主要な輸出品になった。

これは、1899年の綿産業に関わる貿易には、産業革命の進展により、 I という特徴があつたことを表している。

次のページへ→

- 5 右の表は、すぐるさんの学級で行った公民的分野の調べ学習について、班ごとのテーマをまとめたものである。これを見て、あとのが問い合わせに答えなさい。(14点)

A班	社会の変化と新しい人権
B班	消費生活を支える流通
C班	民主政治と選挙
D班	国民の福祉と財政
E班	メディアリテラシー
F班	決まりの評価と見直し
G班	地方自治のしくみ
H班	地球規模の環境問題

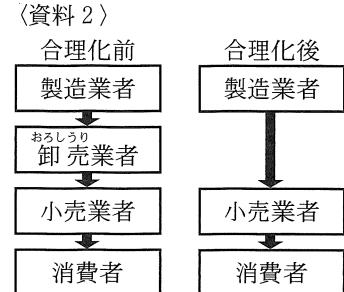
- (1) A班のテーマについて、資料1は、新しい人権についてまとめたものの一部である。資料1の **A** にあてはまる言葉はどれか、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

[ア. 請求権 イ. 請願権 ウ. 知る権利]

〈資料1〉  
国や地方公共団体に集まっている情報を手に入れる権利として、**A** が認められている。

エ. 勤労の権利]

- (2) B班のテーマについて、資料2は、ある大規模な小売業者が、製造業者から商品を直接仕入れることで、流通の合理化を図ったときの流通のしくみの変化について、模式的に示したものである。小売業者が、流通の合理化を図ったのは、どのような目的があったからか、その1つとして考えられることを、「費用」という言葉を用いて、書きなさい。

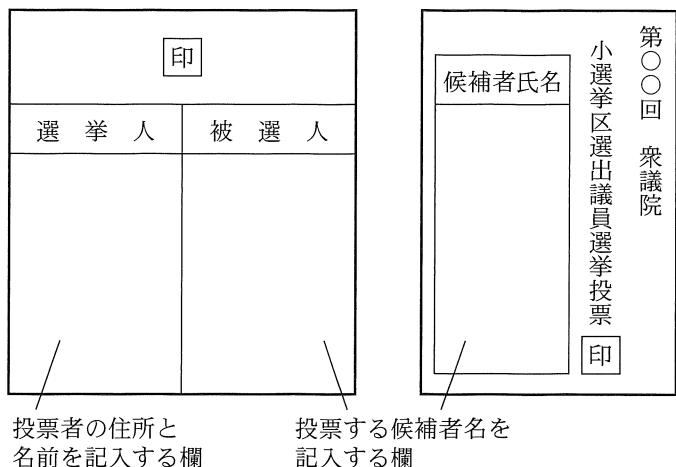


- (3) C班のテーマについて、次の(a), (b)の各問い合わせに答えなさい。

(a) 資料3は、国政選挙が始まつた当初と現在の投票用紙を、それぞれ模式的に示したものである。資料3から読み取れる、投票用紙の変化に反映されている選挙の基本原則は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

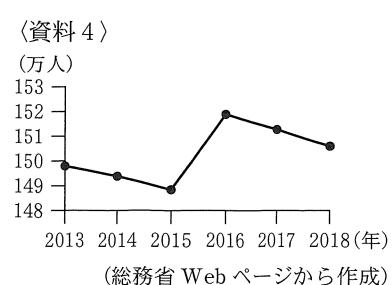
[ア. 普通選挙 イ. 秘密選挙  
ウ. 直接選挙 エ. 平等選挙]

〈資料3〉  
国政選挙が始まつた当初 現在



- (b) 資料4は、三重県における選挙人名簿登録者の人数の推移を示したものである。2015年に比べ、2016年に選挙人名簿登録者の人数が大きく増加したのはなぜか、その理由の1つとして考えられることを、書きなさい。

※ 市町村の選挙管理委員会が管理する名簿に登録されている、選挙権を持っている人。



(4) D班のテーマについて、次の(a), (b)の各問いに答えなさい。

(a) 資料5は、ある社会保険の保険料を支払っている人が、生活に介助が必要となった時に利用できるサービスについてまとめたものの一部である。資料5に示したサービスを利用できる社会保険の制度は何か、次のア～エから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

[ア. 介護保険 イ. 医療保険 ウ. 雇用保険 エ. 年金保険]

〈資料5〉

- ・施設サービス
- ・居宅サービス
- ・地域密着型サービス

(b) 資料6は、すぐるさんとひろみさんが、2種類の同じ資料を見て、所得税と消費税についてそれぞれの考えをまとめたもの一部である。すぐるさんとひろみさんが見た2種類の資料は何か、下のア～オから適当なものを2つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料6〉

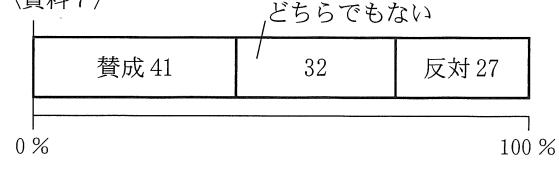
すぐる：2種類の資料を読み取ると、消費税は、所得の少ない人ほど負担感が大きいので、公正ではないと思います。一方、所得税は、所得の多い人が多く税を納めることになるので、公正だと思います。

ひろみ：2種類の資料を読み取ると、所得税は、所得が多いほど多く納税しなければならないので、公正ではないと思います。一方、消費税は、所得の少ない人ほど負担感が大きいものの、所得に関係なく同じ税率で課税されるので、公正だと思います。

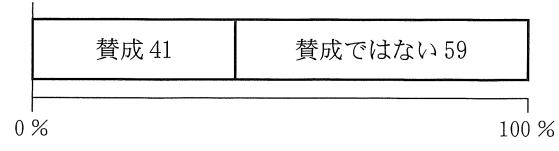
- [ア. 毎年の日本の、消費税と所得税の収支の推移を示した資料。  
イ. 每年の日本の、直接税と間接税の割合の推移を示した資料。  
ウ. 課税対象となる所得別の、それぞれの額に適用される税率を示した資料。  
エ. 家族構成別の、消費支出と貯蓄の平均額を示した資料。  
オ. 所得別の、消費税負担額と消費税が所得に占める割合を示した資料。]

(5) E班のテーマについて、資料7は、生徒会役員会が、ある企画について、全校生徒に対して行ったアンケート結果である。また、資料8は、E班が、メディアリテラシーについて学習するため、資料7をもとに、編集したものである。資料8を資料7と比べたとき、受ける印象の違いは何か、「実際のアンケート結果と比べて」で始めて、「賛成」という言葉を用いて、書きなさい。

〈資料7〉



〈資料8〉



(6) F班のテーマについて、資料9は、決まりを評価し見直す際の5つの項目を示している。資料9に示した5つの項目のうち、効率の観点から評価する項目はどれか、資料9のア～オから最も適当なものを1つ選び、その記号を書きなさい。

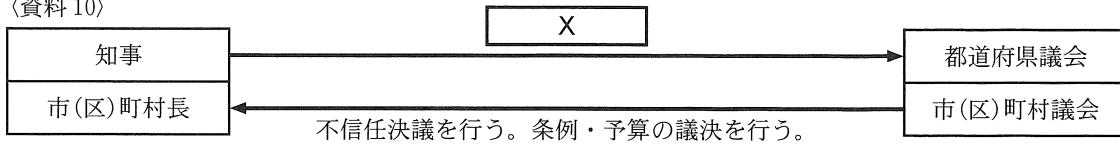
〈資料9〉

ア	目的を実現するための適切な手段となっているか。
イ	誰にでも同じように理解できるものになっているか。
ウ	立場を変えても受け入れられるものになっているか。
エ	決まりを作る過程にみんなが参加しているか。
オ	労力や時間、お金やものが無駄なく使われているか。

次のページへ→

(7) G班のテーマについて、資料10は、地方公共団体の政治のしくみを模式的に示したもののが一部である。資料10の X にあてはまるものとして、誤っているものはどれか、下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

〈資料10〉



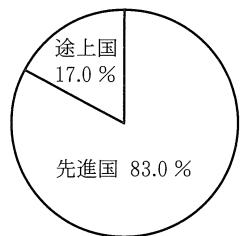
- [ア. 予算案を提出する。 イ. 議決の再検討を求める。  
ウ. 議会を解散する。 エ. 議会に対して連帯して責任を負う。]

(8) H班のテーマについて、ひろみさんは、地球温暖化に関する資料を集めた。資料11、資料12、資料13はその一部である。また、資料14は、資料11、資料12、資料13をもとに、ひろみさんが、パリ協定が採択された意義についてまとめたものの一部である。資料14の下線部の課題とは何か、二酸化炭素のこれまでの排出に関わって見られる、先進国、途上国それぞれの状況を資料12、資料13から読み取り、書きなさい。

〈資料11〉 パリ協定についてまとめたもの

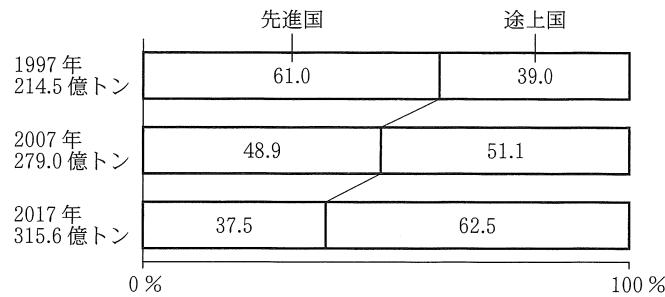
採択年	2015年
対象の時期	2020年以降
対象国	すべての国
温室効果ガスの削減義務内容	目標の提出

〈資料12〉 1850年～2005年の間の、  
先進国、途上国別の  
二酸化炭素の排出割合



(JICA Web ページから作成)

〈資料13〉 1997年、2007年、2017年の、先進国、途上国別の  
二酸化炭素の排出割合



(IEA [World Energy Balances] から作成)

〈資料14〉

温室効果ガスの1つである二酸化炭素のこれまでの排出について、課題が見られる中、地球温暖化の解決に向けて、すべての国が取り組むことを明記された点である。

—おわり—